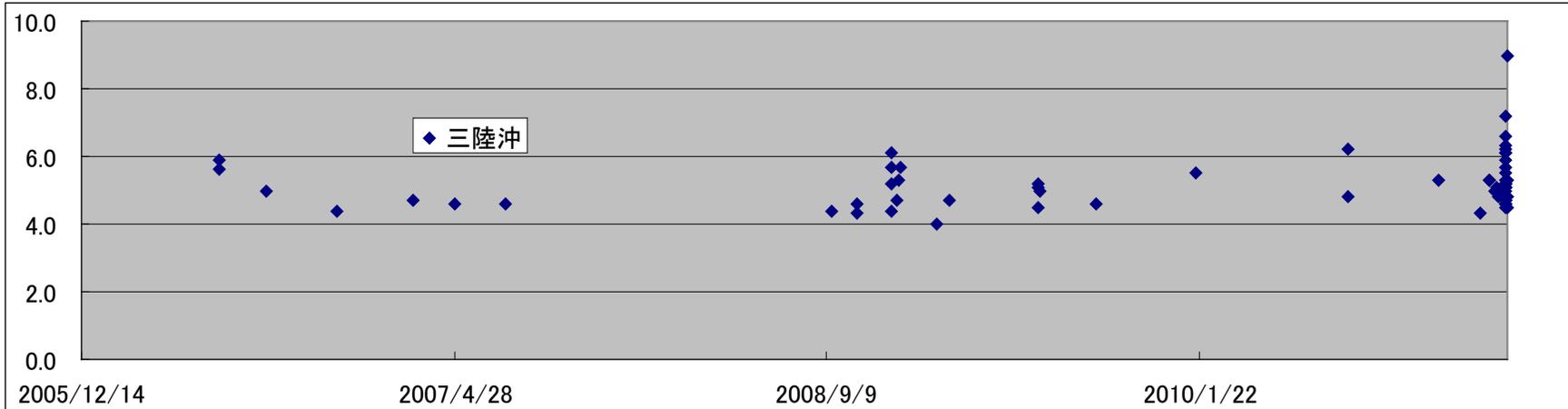


気象庁が3.11警戒予報を公表することは難しかったか？

下のグラフは2005年12月から2011年3月11日までの三陸沖を震源とする地震です。縦軸はマグニチュードです。3月11日前の2日前ぐらいから急激に地震回数が多くなっていることが分かります。



更に、下のグラフは3.11前の2011年2月27日からの三陸沖を震源とする地震ですが、すべて震源の深さは、気象庁発表10kmです。この震源の深さともぐり込むプレートとの関係は素人には分かりませんが、一定の深さのプレートに異常が発生していることは明らかではないでしょうか。発表の判断の難しさは分かりますが、何らかの警報が出されていてもおかしくない状況だったと思われませんが、当時そういった危険性に関する情報は全く無かったように思います。何らかの警報が出されていたならば、個人は何らかの対処はしていたと思いますが如何でしょうか！

